

## 臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、研究倫理審査委員会の承認を得て、研究機関の長の許可のもとに下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の情報等を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	DELTAプログラムが精神科用薬の処方動向に与える影響
研究機関名	金沢医科大学病院
研究機関の長	病院長：川原 範夫
研究責任者	金沢医科大学病院 薬剤部 本野 芽衣
研究参加拒否 申込受付期間	2023年12月31日 までにお知らせください。 上記の日付以降は、匿名化の処理を行い個人の判別が出来なくなるため研究対象からの除外は出来なくなりますので、研究参加の拒否をされる場合は期日までにお願いたします。
研究期間	研究実施許可日 ~ 2024年 1 月 20 日
対象者	2010年2月～2023年10月までの間に、当院に入院された70歳以上の患者 (ICU,NICU,MFICU,4階東、3号棟3階、3号棟4,5階、3号棟6階、ハートセンターに入院した患者を除く)
当該研究の意義・ 目的	せん妄の初期対応プログラムであるDELTAプログラムの導入前後および推奨薬剤変更前後での各精神科用薬剤の処方変化率を調査し、処方動向の変化がDELTAプログラム導入によるものかをより詳しく評価することを目的としています。推奨通りに処方動向が変化することが分かれば、DELTAプログラムが処方適正化に寄与するプログラムであることが判断できます。
方法および研究で 利用する試料・情 報の取得方法	本研究は、薬剤の処方歴、入院歴、年齢等を収集し、得られたデータから薬剤の処方動向を解析します。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。上記期間中に得られた精神科用薬の処方データを本研究のために使用させていただきます。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。 得られた研究データは、学内規程で定められた研究発表後10年間保管され、その後適切な方法にて破棄されます。 この研究ではゲノム情報の取扱いはありません。
利用又は提供する 外部への試料・情 報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に 係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはございません。
資料の閲覧及び研 究対象者等の求め に応じて、研究対 象者が識別される	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があります。今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。

試料・情報の利用 又は他の研究機関 への提供を停止す る旨について	ん。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定していません。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学病院 薬剤部 本野 芽衣 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-3511 内線（25456）

作成日： 2023年11月7日